

第3回浜松市立北部中学校運営協議会

令和8年2月6日(金)

14:00～ 会議室

校訓 「切磋琢磨 文武両道」

学校教育目標 「自分自身を『かけがえのない存在』であると思える生徒の育成」

開会 開催要件(委員の過半数の出席)確認 <司会:教頭、記録:植田>

1 会長あいさつ

2 校長あいさつ

3 前回会議録確認(植田)

4 議長の選出(出席した委員の中から互選)

5 熟議 <議長: >

(1) 学校関係者評価について(教務主任)

(2) 次年度学校運営の基本方針について(校長)

(3) 学校運営協議会の自己評価について(教頭)

6 報告・連絡事項

・夢育やらまいか CS 加算分の報告(教頭)

7 今後の予定と連絡

3月18日(水)	卒業式
4月24日(金)	令和8年度第1回学校運営協議会 13:30～(予定)
11月16日(月)	令和8年度第2回学校運営協議会 14:00～(予定)
2月5日(金)	令和8年度第3回学校運営協議会 14:00～(予定)



令和7年度 学校運営協議会出席者

学校運営協議会委員

会長	えんどう よしかず 遠藤 喜和
副会長	さの こうすけ 佐野 孝輔
委員	たにぐち さちこ 谷口 幸子
委員	たかぎ さゆり 高木 早由里
委員	いしざか まさよし 石坂 昌義
委員	あんどう ななえ 安藤 菜苗
委員	まつやま よしのり 松山 佳典

学校支援コーディネーター	わたなべ かおる 渡邊 薫
--------------	------------------

学校

校長	わたなべ ひろゆき 渡辺 博幸
教頭	いぐち たかみつ 井口 崇光
C S担当教職員	ひらまつ みつひろ すずき ひろゆき 平松 光宏 鈴木 寛之
C Sディレクター	うえだ さえ 植田 彩

浜松市教育委員会

教育総務課	まきの ともこ かとう だいすけ 牧野 知子 加藤 大輔
-------	---------------------------------

令和7年度 第3回学校運営協議会 座席表

ホワイトボード			
	遠藤 喜和 会長	佐野 孝輔 副会長	
	谷口 幸子 委員		高木 早由里 委員
	石坂 昌義 委員		安藤 菜苗 委員
	松山 佳典 委員		渡邊 薫 学校支援コーディネーター
	校長 渡辺 博幸	教頭 井口 崇光	C Sディレクター 植田 彩
			教務主任 鈴木 寛之
			教育委員会 総務課
			教育委員会 総務課

令和7年度 第2回 北部中学校運営協議会 会議録

1. 開催日時 令和7年11月17日(月)14時00分から15時30分
2. 開催場所 北部中学校 会議室
3. 出席委員 遠藤 喜和 谷口 幸子 高木早由里 佐野 孝輔
松山 佳典
4. 欠席委員 石坂 昌義 安藤 菜苗
5. 学校支援コーディネーター 渡邊 薫
6. 学校 渡辺 博幸(校長) 井口 崇光(教頭) 松島 愛(3学年主任)
植田 彩(CS ディレクター)
7. 教育委員会 なし
8. 傍聴者 なし
9. 会議録作成者 植田 彩(CS ディレクター)
10. 議長の選出
遠藤委員から佐野委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。
11. 協議事項
 - (1)各学年の取組について
 - ・1年生 二大行事
 - ・2年生 未来授業・勤労体験学習
 - ・3年生 進路に向けた面接練習
 - (2)・本校の部活動について
 - ・浜松市の休日の部活動の地域展開について
12. 会議記録
 - ・司会の教頭から、委員総数7人のうち5人の出席があり過半数に達しているため会議は成立している旨の報告があった。
 - ・初めに遠藤会長と校長より挨拶があり、教頭より前回(令和7年度第1回)会議録の説明と報告を行った。
 - ・前回松山委員より南門付近の学校敷地内に防災用の貯水槽があると聞いたので確認したいという意見があり、今回学内を確認すると確かに校内に貯水槽があった。有事の際、学校関係者のみならず近隣の方の使用もできるということも併せて確認することができた。
 - ・PTA 加入率について、10数名が再加入し PTA 会費を納めていただけた。
 - (1) 各学年の取組について
議長の指示により、松島教諭から別紙資料に基づき各学年の取組について説明があり、委員からは以下の発言があった。
 - ・10月の緑翔祭と体育大会を見学し、生徒たちがとても真剣に取り組んでいた。あのように進めて頂けるなら、結果はどうあれ自分たちは頑張ったんだという感情が生まれて心の安定につながり、学校がより過ごしやすい環境になるのではと思う。(遠藤委員)
 - ・両行事は仲間意識を生み、心が成長していくにあたって行事を実体験として体験することが本当に大切だと感じた。また、松島教諭から3年生のCS委員による面接練習の説明を

聞き、外部の人々との面接は生徒たちにとって新しい良い体験になると思った。

(高木委員)

・松島教諭による各学年の取組の説明がありがたかった。わが子の時を思い返し、両行事には先生も入ってクラスが1つになったことを思い出した。それが伝統として引き継がれていることを実感した。(谷口委員)

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(2) ・本校の部活動について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき本校の部活動の状況について説明があった。

・浜松市の休日の部活動の地域展開について

議長の指示により、教頭から映像資料に基づき浜松市の休日の部活動の地域展開について説明があり、委員からは以下の発言があった。

・わが子の時代の部活動を思うと、夏休みや土日はすべて部活がみっちりあった。その苦しさもあるが、それこそ部活の仲間は今も繋がって団結している。その仲間と共に休み時間を過ごせるというメリットもあった。休日も部活で忙しいからこそ余計なことを考えなかった、非行に走る暇がなかった。(谷口委員)

・今後の浜松市の部活の在り方について、市立と私立の学校に違いは出てくるのか？
(谷口委員)

→部活に特化したい生徒が私立を希望する可能性は考えられる。(校長)

・中体連は続いていくのか？(谷口委員)

→まだはっきりされていない。平日の活動であれば教員が引き続き関わるができる。
(校長)

・磐田市など、浜松市以外の部活動の状況は？(谷口委員)

→全国と比較すると浜松市はまだ部活を残そうと粘っているほう。他都市では新人大会をとりやめたり、平日の活動も教員の勤務時間までとしたり、部活動を縮小している。

兵庫県の神戸市は休日だけでなく、平日の部活動も廃止するそうだ。(校長)

・男子サッカー部、女子バスケットボール部の元保護者としては、かつて朝から晩まで練習、土日も両方部活ということでもう少し家族での時間があつたらと感じていた。土日の練習については先生はいつ休んでいるのだろうと心配もあった。今後は親も選択に悩むだろう。

(高木委員)

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

14. 報告

学校支援コーディネーターより図書館の地域ボランティアの方々との活動報告があった。

・図書委員の生徒たちの発案で、ボランティアの方の協力を頂き図書にクリスマスラッピングをして貸出を行う。

教頭より以下の報告があった。

- ・令和7年度 学校運営協議会自己評価表の記入について

その他の連絡事項

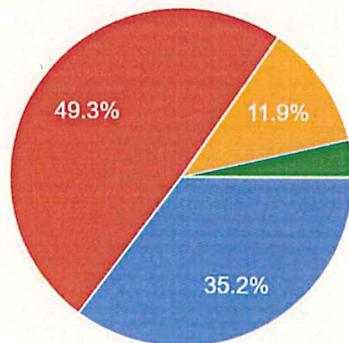
司会から、次回の学校運営協議会の開催日時と卒業式の開催日時の案内があった。

次回会議は、令和8年2月6日(金)午後2時00分から

令和7年度 学校評価アンケート 生徒版集計

①私は、自分の将来に対し、夢や希望をもっている。

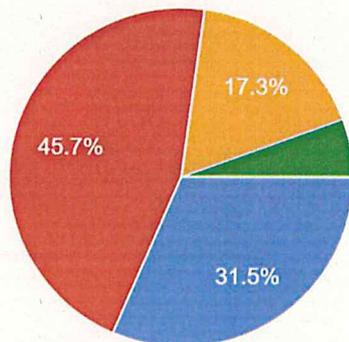
361 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

②私は、自分のよいところを知っている。

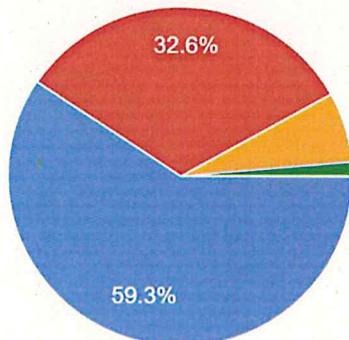
359 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

③私は、学校行事に積極的に取り組み、自分を高める（達成感を得る）ことができた。

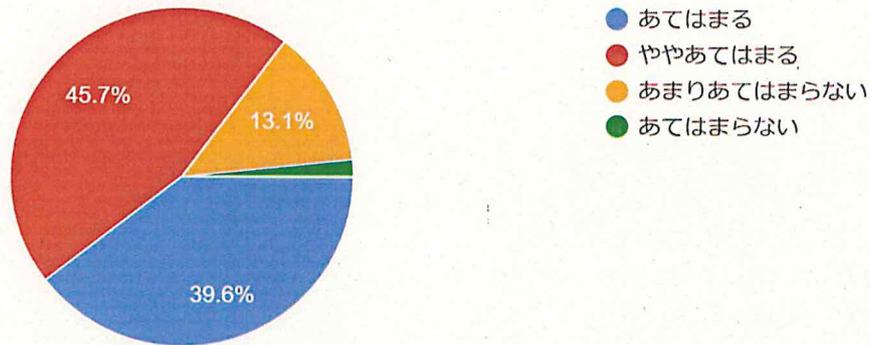
359 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

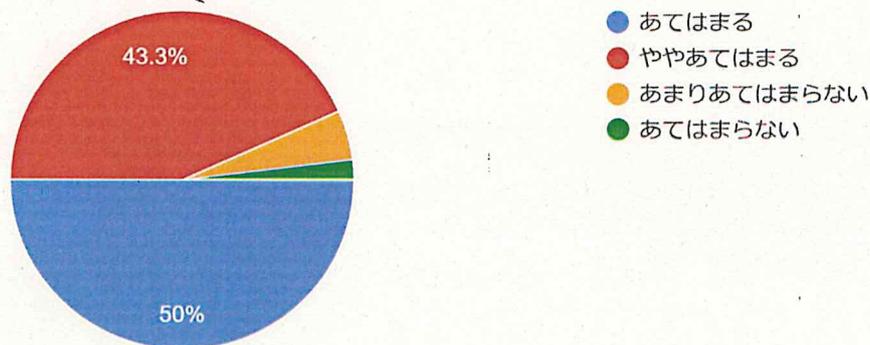
④私は、自分のあこがれる生き方について考えたり、他の人の考えを聞いたりしている。

359 件の回答



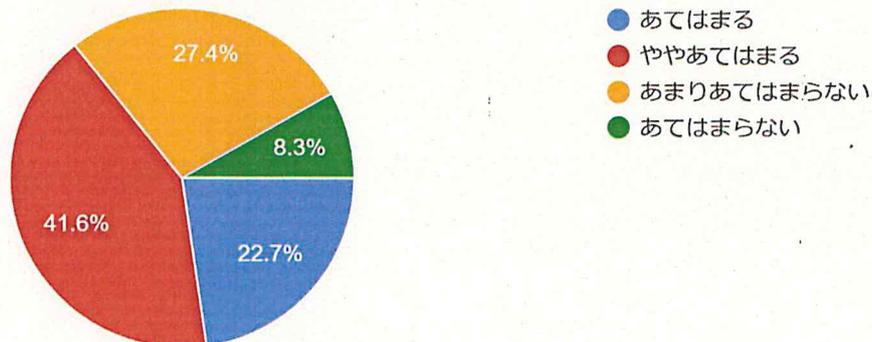
⑤私は、授業に意欲的に取り組んでいる。

358 件の回答



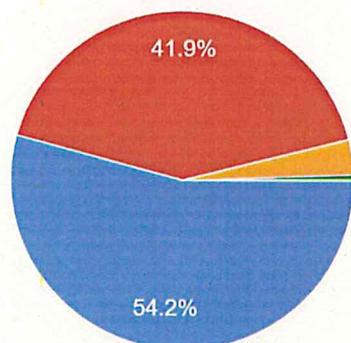
⑥私は、家庭でも学習する時間を確保している。(平均2時間程度)

361 件の回答



⑦先生は、わかりやすく授業を進めている。

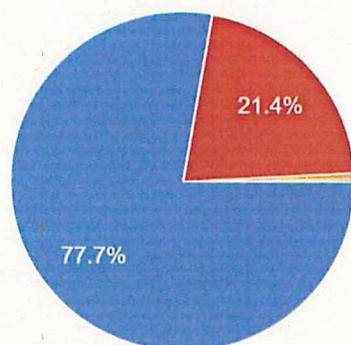
356 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

⑧先生は、授業で話し合ったり、友達と力を合わ...取り組んだりする機会をしっかりと設けている。

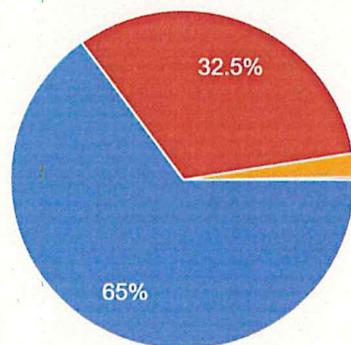
355 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

⑨先生は、授業で自分の考えをまとめる機会をしっかりと設けている。

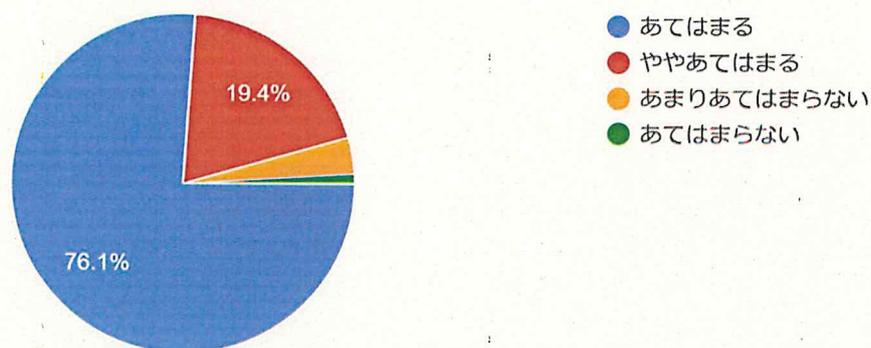
354 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

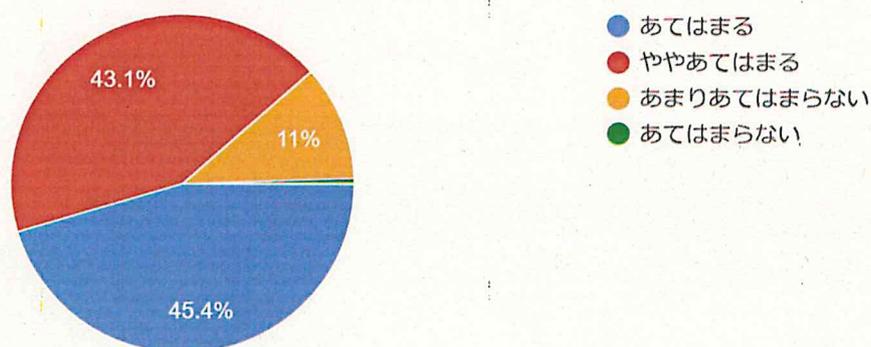
⑩私は、部活動（校外活動）に目標をもって取り組んでいる(いた)。(無所属の生徒は空欄)

314 件の回答



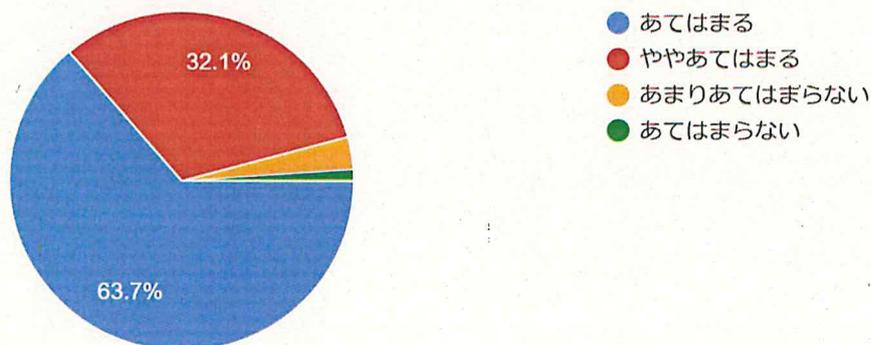
⑪私は、気持ちのよいあいさつを進んで行っている。

355 件の回答



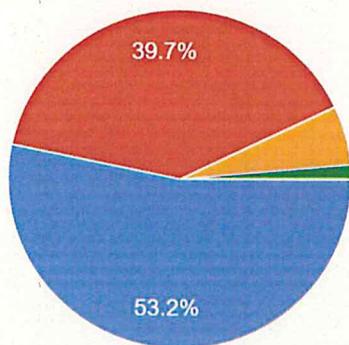
⑫私は、学校での自分の役割（委員、係、清掃等）に積極的に取り組んでいる。

355 件の回答



⑬私は、時間や学校のきまりを守り、規則正しい生活をしている。

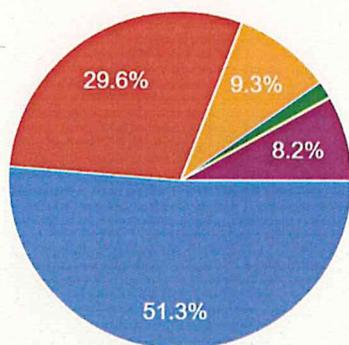
355 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

⑭私は、節度をもってSNS等を利用している。...用していない場合は「使用していない」を選択)

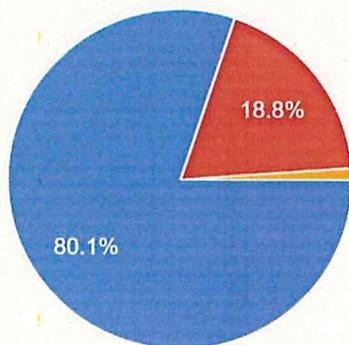
355 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない
- 使用していない

⑮私は、登下校や家庭生活において、交通マナーをしっかりと守っている。

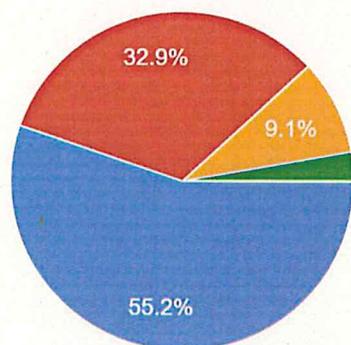
352 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

⑩私の学級、学校は、安心できる場所だと感じている。

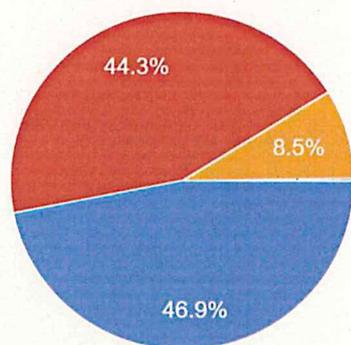
353 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

⑪先生は、学校生活の中で自分によく声をかけてくれている。

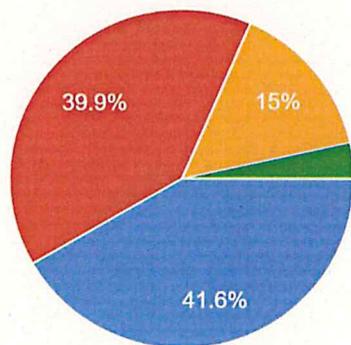
352 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

⑫私は、学習や生活等について、先生に相談しやすいと感じている。

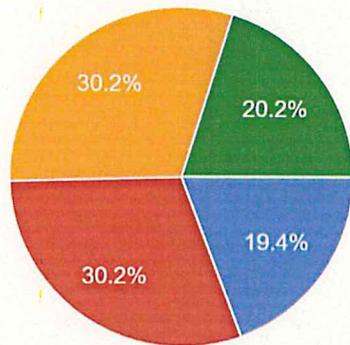
346 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

⑱私は、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加している。

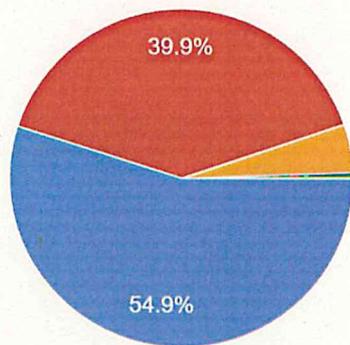
351 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

㉓学校は、情報をたよりなどでわかりやすく発信している。

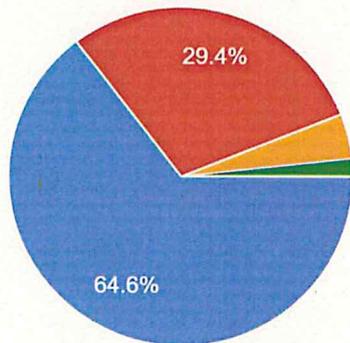
346 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

㉔私は、北部中学校での学校生活が充実していると感じている。

350 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

○北部中の自慢できるところはどんなところですか

カテゴリ	頻出キーワード（一部抜粋）	出現回数
1. 挨拶・礼儀	挨拶、元気な挨拶、進んで挨拶、気持ちの良い挨拶、3・2・1運動、校舎一礼、礼儀正しい	約93回
2. 行事・団結力	行事に全力、一生懸命、盛り上がる、団結力、仲間と協力、二大行事	約28回
3. 雰囲気・人間関係	明るい、元気、笑顔、仲が良い、誰にでも優しい、思いやりの心、先生と生徒の仲が良い	約26回
4. 意欲・姿勢	積極的、全力、真剣に取り組む、文武両道、集中、やる気、切り替えができる	約17回
5. 環境・その他	校舎が綺麗、掃除を丁寧にしている、整理整頓、校則を守っている	約12回

○分析

 圧倒的なNo.1の強み：「挨拶・礼儀」

生徒さんの意見の約半数以上が「挨拶」に関する内容でした。

特に注目すべきは、単に「挨拶ができる」だけでなく、**「自分から進んで」「気持ちの良い」「元気な」挨拶を実践していること、そして「3・2・1運動」や「校舎一礼運動」**という具体的な行動規範が学校全体に浸透していることです。

「はっきりとした挨拶を進んでできる3・2・1運動を心がけている」「みんなが誰にでも挨拶をしているところ。」「校舎などの建物への礼儀（校舎一礼）」

 No.2の強み：「行事への熱意と団結力」

行事に対して**「全力」「一生懸命」「本気」で取り組み、それを「仲間と協力して成し遂げる」ことや「団結力」**を強みと感じている生徒さんが多いことが分かります。

「行事にも全力で取り組めることと、仲間と協力して成し遂げることができること。」「二大行事を経て、学校全体の仲を深められること」

 No.3の強み：「明るい雰囲気と優しい人間関係」

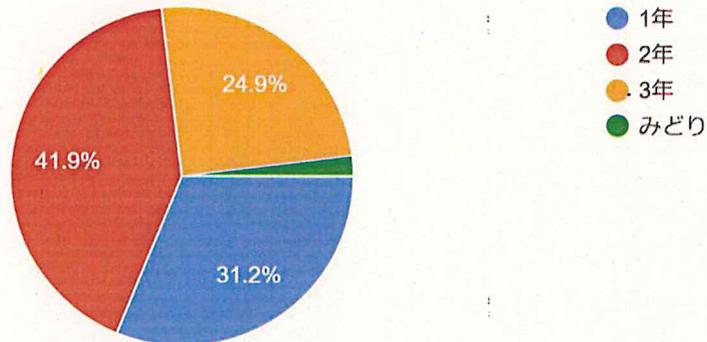
学校全体が**「明るい」「元気」「笑顔」で、生徒同士や「先生と生徒の仲が良い」**という人間関係の良好さを挙げる声も多く見られました。

「みんなが笑顔!」「みんな優しい」「先生と生徒の中が良いこと」

令和7年度 学校評価アンケート 保護者版集計

学年を選択してください。

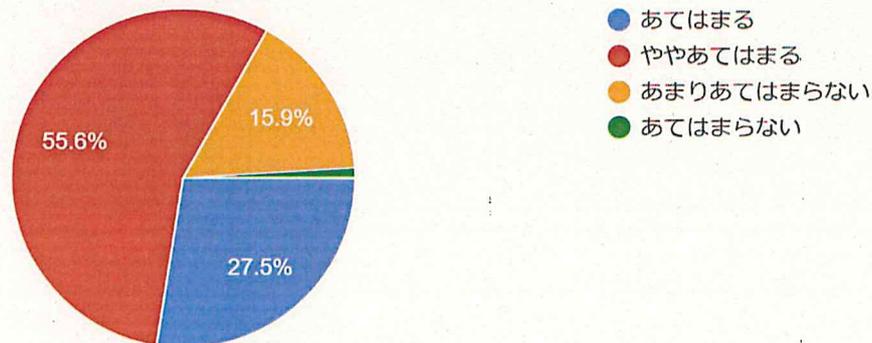
301 件の回答



お子さんの様子から感じられることについてお聞きします【1】～【10】

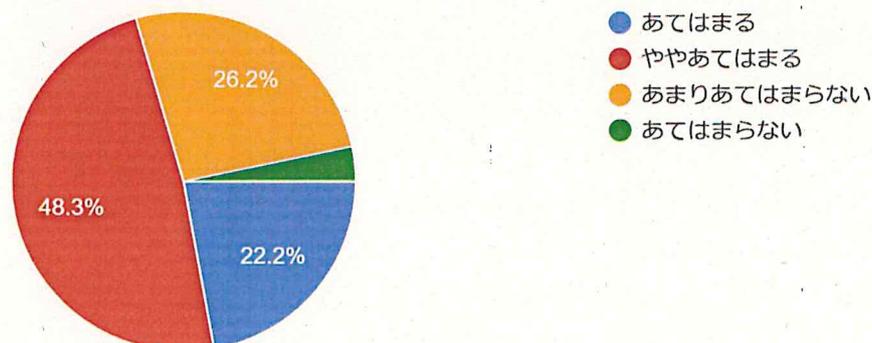
【1】学校は、『自分自身を「かけがえのない存...徒の育成」を意識した教育活動を推進している。

302 件の回答



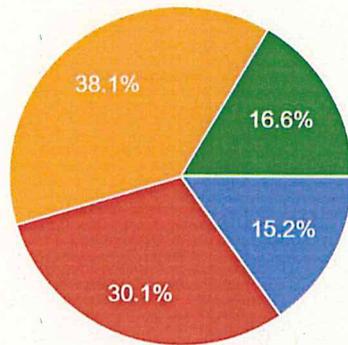
【2】お子さんは、将来に夢や希望をもち、その実現に向けて努力している。

302 件の回答



【3】お子さんは、家庭でも学習する時間を確保している。（平均2時間程度）

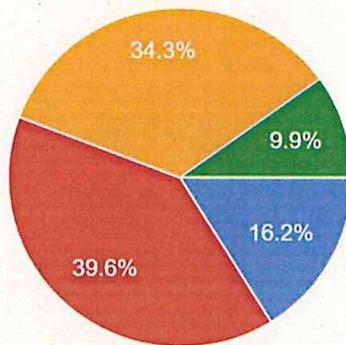
302件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

【4】お子さんの学力が身に付いてきている。

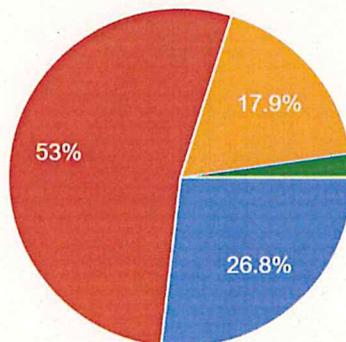
303件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

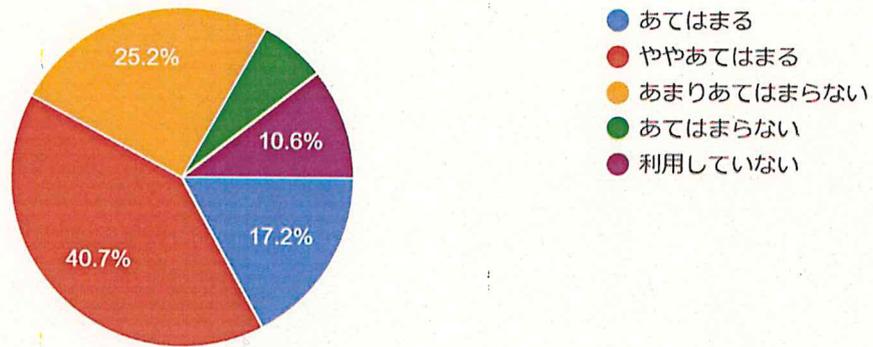
【5】お子さんは、気持ちのよいあいさつを進んで行っている。

302件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

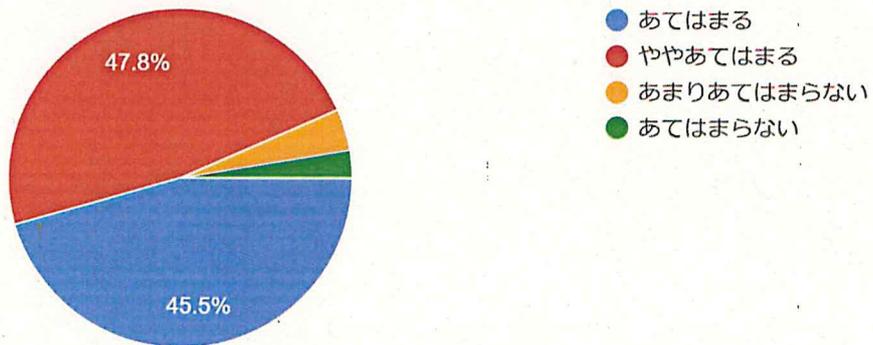
【6】お子さんは、節度をもってSNS等を利用し...ていない場合は「利用していない」を選択)
302件の回答



【7】お子さんは、登下校や家庭生活において、交通マナーをしっかりと守っている。
302件の回答

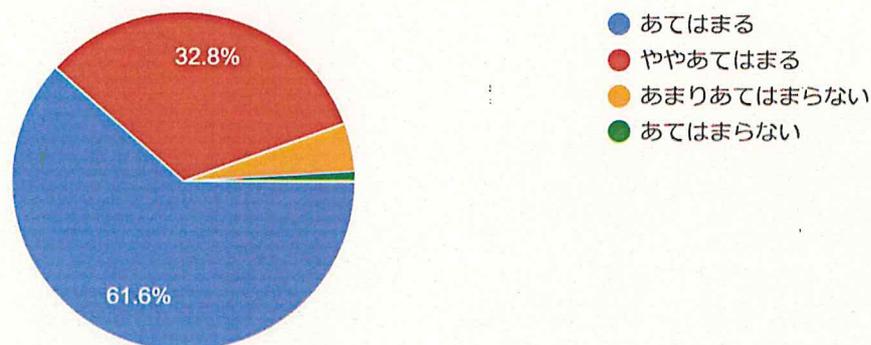


【8】お子さんの北部中学校での学校生活は充実している。
301件の回答



【9】学校行事は、お子さんの成長をうながすものになっている。

302 件の回答



【10】部活動は、お子さんにとって充実感を感じられるものであり、心身の成長にも役立っている。

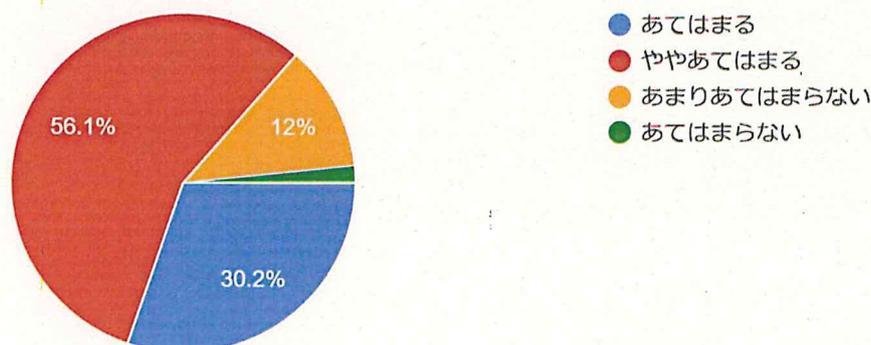
291 件の回答



学校の取組で感じられることについてお聞きます【11】～【17】

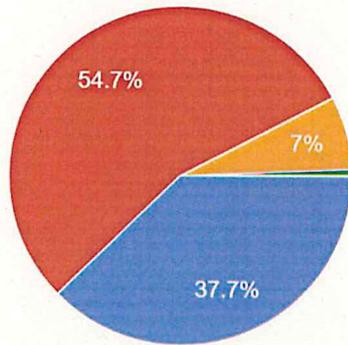
【11】命の大切さについて教えている。

301 件の回答



【12】 社会のルールやマナーについて伝えている。

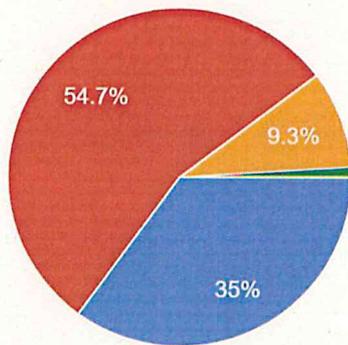
300 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

【13】 いじめのない集団作りに努めている。

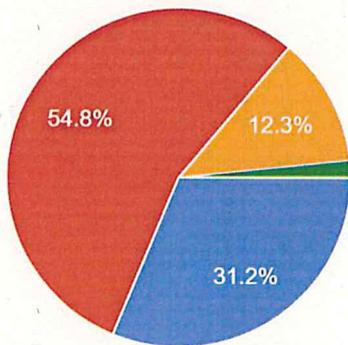
300 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

【14】 生徒一人一人の理解に努めている。

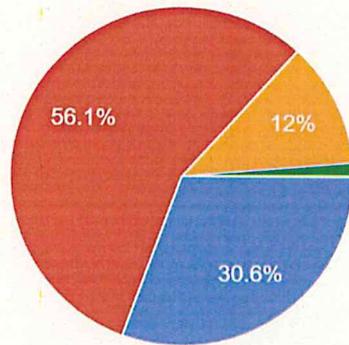
301 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

【15】三者面談等の充実に努めており、相談しやすい。

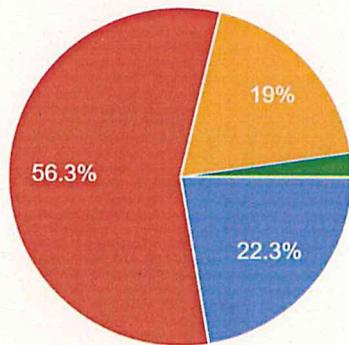
301件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

【16】家庭や地域と積極的に連携している。

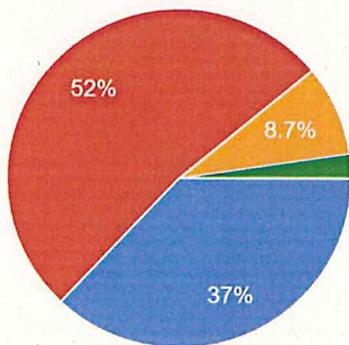
300件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

【17】情報をたよりなどでわかりやすく発信している。

300件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

1 第4次浜松市教育総合計画（令和7年度～16年度）より

- 基本理念 「描く夢や未来の実現」
- コンセプト 「主体性」「多様性・包摂性」「信頼・協働」
- 目指すこどもの姿
 - ・自分らしさを大切にすること
 - ・他者と協働し、主体的に行動できること
 - ・自己調整しながら、粘り強く取り組むこと
- 目指す教職員の姿
 - ・こどもの自分らしさを受け止める教職員
 - ・愛情と情熱、規範意識を持ち続ける教職員
 - ・専門性と指導力を磨き続ける教職員

2 本校の特色・伝統等

- ・1947年4月1日開校（80年目）。2012年度に新校舎完成。
- ・浜松市中心部の住宅地にあり、近隣には静岡大、浜松学院大、浜松北高、浜松市立高、浜松商業高、城北図書館等がある文教地区。サラリーマンのほか、自衛隊関係者が多く見られる。
- ・かつては生徒指導に苦慮していた。現在も、家庭環境的に課題を抱えている生徒や発達特性が強い生徒、人間関係づくりが苦手な生徒も一定数見られる。保護者対応を含め、丁寧な教育活動が必要である。
- ・上級生から下級生へと良い伝統を引き継ぐことができているため、また、トラブルの芽が小さいうちに教職員が丁寧に対応することができているため、学校全体として健全な雰囲気、学校風土を保つことができている。このため、個別には心配な生徒も、健全な学校生活を送ることができている。
- ・1年生の春に25kmを歩く三ヶ日自然体験学習は伝統行事となっている。2年生の野外活動を令和5年度より開始した（令和5年度は焼津、6年度は美浜、7・8年度は御殿場）。3年生の修学旅行は、道東を訪れ北方領土学習を行っていたが、新型コロナの影響により中止した（令和5年度は姫路・神戸・大阪、6・7年度は京都・奈良。8年度は広島・京都）。

3 学校経営の基本的な考え方

かつて、問題行動が多発し生徒指導に苦慮した時期が続いていた。現在は落ち着いた雰囲気の中で教育活動が行われているが、諸先輩方が地道な努力を粘り強く続けたからこそ今の北部中があることを、我々は肝に銘じなければならない。即ち、毎日の1時間1時間の授業を大切に、時には歯を食い

しばって生徒指導を積み重ね、部活動や学校行事に一生懸命取り組んだこと。決して力で抑え込んだわけではなく、生徒に自己肯定感、自己有用感を味わわせるためにはどうしたらよいのか考え続けたこと。生徒の思いに耳を傾け、困り感に寄り添い、「確かな信頼関係」を築いたことである。

保護者対応にも同様のことが言える。学校への要望は「困っている」「助けてほしい」気持ちの表れであることが多い。短絡的にクレームと捉えて対決姿勢を示したり、逆に、怖がったりすることなく、冷静かつ丁寧に対応したい。生徒への関わりと同様、保護者の思いに寄り添うことができる教職員でありたい。また、特に対応の難しい生徒・保護者こそ、普段からの関係づくりや、多くの職員で関われる関係づくりに努めたい。

一方で、最近の傾向として、レジリエンス（困難に直面したときにうまく適応する能力）の育成が課題としてクローズアップされている。昨今、学習の遅れや人間関係トラブルなど、困難に直面すると、その状況を責任転嫁したり、簡単に逃げ出してしまったりするケースも少なくない。このような実態を踏まえ、どうしたら粘り強く困難に立ち向かい、乗り越えさせることができるだろうか。どうしたら「自信」や「強さ」「しなやかさ」を身に付けさせ、達成感を味わわせ、さらに成長させることができるだろうか。

生徒に「苦しい時こそ頑張る力」を身に付けさせることは、我々教職員にとって大きな役割の1つである。もちろん、一律に叱咤激励するだけでは生徒の心にも保護者の心にも響かないことが多い。逆に、良かれと思った指導が大きなトラブルを生み出してしまうこともある。大切なことは、相手（生徒、保護者）のことをよく知り、基本の指導を受け入れる態勢があるかどうかを見極めることである。家庭環境はもちろん、保護者の特性や生育歴、子柄、友人関係、得意なこと・不得意なことなど、どれだけ相手のことを知っていて、どれだけ冷静に状況を見極めることができるか。そして、築き上げた信頼関係を土台として、教職員一人一人の持ち味を生かしつつ、チームとして、その生徒・その保護者に合った対応をしていくことが大切である。その上で、必要なときには「愛情をもって叱り、生徒一人一人に『頑張ろう』というメッセージを送ること」ができる教職員でありたい。

最後に、「笑顔の連鎖」について触れる。「教職員の笑顔 → 生徒の笑顔 → 保護者の笑顔 → 地域の笑顔」である。まず、教職員が笑顔で働ける職場であることが大切である。我々教職員にも得意なこと、不得意なことがある。お互いにフォローし合い、高め合い、競い合える関係づくりをしたい。「チーム北部中」「チーム学年」として一丸となり、生徒一人一人の健やかな成長のために結束できる集団でありたい。

そのためにも、平時の勤務習慣は心身ともにゆとりがあるものにしたい。日常、生徒と直接に関わる教職員が元気でいられることが極めて大切だからである。そして、生徒や保護者に困り感が見られるときにこそそれを支え、安心感や成長実感を与えてあげられるような職員集団でありたい。

4 校訓・学校教育目標

- ・校訓 「切磋琢磨 文武両道」
- ・学校教育目標 「自分自身を『かけがえのない存在』である

と思える生徒の育成」

《 学校教育目標について 》

自分自身を「かけがえのない存在」であると思えるには、まず「自分の良さ」「自分らしさ」に気づくことが必要である。自分にはこんな良さやらしさがあり、それを伸ばそうとする意欲こそが「生きる力」や「学びへの意欲」になる。私たちは、生徒一人一人の良さやらしさに目を向け、そこに気づかせ、伸ばしていくサポートをしたい。

【令和7年度生徒アンケートより…肯定的な意見の割合】 矢印：前年度比
・私は、自分自身の良いところを知っている … 77.2% ♪

5 学校経営の重点

① 全ての土台となる集団づくり、愛情あふれる生徒指導

- ・信頼関係及び生徒理解（家庭環境、生育歴、人柄 等）
- ・迅速な情報共有、組織的対応。信頼されるいじめ対応
- ・生徒や保護者の思い、困り感に寄り添った生徒指導

【令和7年度生徒アンケートより…肯定的な意見の割合】

- ・私の学級・学年は、安心できる場所だと感じている … 88.1% ♪

【令和7年度保護者アンケートより…肯定的な意見の割合】

- ・学校は、社会のルールやマナーについて伝えている … 92.4% ♪

【令和7年度職員アンケートより…肯定的な意見の割合】

- ・「目をかけ、声をかけ、心をかけ、考えさせる、安心で積極的な生徒指導」の達成に向けて、全職員が協力できる雰囲気職員室であった … 100% ⇒
- ・生徒指導に関する問題が起こったとき、職員間のコミュニケーションはうまくとれていた … 100% ♪
- ・深刻ないじめ被害が起こらないように、未然防止、早期発見、早期対応に取り組んでいる … 100% ⇒

② 授業の充実

- ・集団としての学習規律
- ・どの子にも驚きや発見、成長実感が得られる授業づくり
- ・「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業づくり

【令和7年度生徒アンケートより…肯定的な意見の割合】

- ・先生は、分かりやすく授業を進めている … 94.5% ♪
- ・先生は、授業で話し合ったり、友達と力を合わせて取り組んだりする機会を設けている … 99.1% ♪
- ・私は、授業に意欲的に取り組んでいる … 93.3% ♪

③ 生徒が一生懸命に取り組む学校行事、部活動

・ 仲間との絆・感動の体験

・ 困難に立ち向かおう、苦しい時こそ頑張ろうという力の育成

・ 集団における個の在り方、個を結集した集団の力を学ぶ場

【令和7年度生徒アンケートより…肯定的な意見の割合】

・ 私は、学校行事に積極的に取り組み、自分を高める（達成感を得る）ことができた … 91.9% ⇒

・ 私は部活動(校外活動)に目標をもって取り組んでいる… 95.5% ♪

【令和7年度保護者アンケートより…肯定的な意見の割合】

・ 学校行事は、お子さんの成長を促すものになっている… 94.4% ♪

④ キャリア教育の深化、充実

・ 将来の夢、希望、志を育む

・ 「社会に出て通用する人に育てたい」教職員の願い

・ 「社会に出て通用する人になりたい」生徒・保護者の願い

【令和7年度生徒アンケートより…肯定的な意見の割合】

・ 私は、自分の将来に夢や希望をもっている … 84.5% ♪

6 本年度の課題として

・ いじめへの組織的対応（未然防止、早期発見、早期対応）の継続

・ 不登校の未然防止、不登校生徒への対応

・ 校則の見直し

・ 今後の地域展開を見据えた部活動の見直し

(・ P T A改革)

○改修工事

・ ~~武道場・プール使用禁止 (R7. 11月～R8. 6月中旬)~~

・ 体育館使用禁止? (R8. 8月～R9. 1月)

・ ~~本館3Fに教室増設 (～R8. 8月)~~

⇒ 1年が5学級になったら、1年か3年の1学級は離れた場所になる

校訓：切磋琢磨・文武両道

学校教育目標：自分自身を「かけがえのない存在」として育てる生徒の育成

～ 描く夢や未来の実現 ～ 「主体性」「多様性・包摂性」「信頼・協働」

学校経営における3つの柱

確かな学力

「予測できない未来に対応できる学力」を身に付ける指導

豊かな感性

「自己肯定感・自己有用感」を育てる指導

健やかな心身

「健全なる精神」と「健全なる身体」を育てることを意識した指導

1 学習指導要領に沿った各教科の指導方法と評価

- ・確かな単元構想に基づいた授業
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の両立を目指す授業
- ・主体的・対話的で深い学びを実現する授業（生徒が能動的に取り組む学習の推進）
- ・ICTの有効活用
- ・定着度調査と課題解決診断調査の実施
- ・アウトプットの機会を増やす取組

2 学習習慣の定着

- ・意欲化を図る指導の工夫（どの生徒も成長実感を得られる授業づくり）
- ・適切な課題の提供、提出

1 生き方教育の推進

- ・他を思いやる心、困難に立ち向かう心、自分の非を素直に認める心など、生徒の心を育む道徳教育の充実
- ・読書活動の活性化
- ・いじめ撲滅を意識した語りかけ

2 時代に合った学校行事・部活動の推進

- ・2大行事（緑翔祭・体育大会）の充実
- ・仲間との絆を深め、生き方の視野を広げる宿泊行事
- ・縦割り活動（各種コンテストの実施）
- ・仲間とともに粘り強く頑張る部活動

3 支援を要する生徒の理解、個に応じた教育の推進

- ・校内まなびの教室の活用
- ・みどり学級と通常学級の交流
- ・人とつながる力の育成、環境づくり

1 基本的な生活習慣の確立

- ・時を守り、場を清め、礼を正す
- ・笑顔であいさつ
- ・素直に「ありがとう」「ごめんなさい」

2 健康な体づくり

- ・体育活動の充実
意欲化を図る指導の工夫
- ・保健指導
レジリエンスの育成
要治療生徒への指導
感染症対策指導
- ・食育指導
- ・不登校、欠席生徒への丁寧な関わり
SC、SSWとの連携

3 安全教育の推進

- ・生命尊重
命の講話、アサガオプロジェクト
- ・防災訓練の継続と改善
- ・交通安全、校内安全意識の向上

教職員

教育に携わっているという熱い思い・愛情・専門性を土台として、思いやりの心を持ち、お互いを認め、助け合って何事にも取り組む職員集団
(チーム北部・チーム学年)

協力

地域・保護者

・北部中学校区の連携（小・中の連携）
・地域の教育力を生かした教育活動推進（コミュニティスクールを活用し、キャリア教育を推進する）

(様式1)

学校番号 (小・**中** 04)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(北部中) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

--

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった (理由)

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった (理由)

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった (理由)

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

--

(様式1)

学校番号 (小・中)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立 () 学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ※ 前年度に協議会で協議した目標を再確認し、委員間で共有する。
- ※ 目標が、会議体として相応しい目標か、学校運営の基本方針に関わることを中心に据えられているか等を確認する。
- ※ 1～2点に絞るとよい。

※【重要】<評価項目1～3>と<来年度の目標>は、委員個人の評価ではなく、協議会としてまとめた評価を記載する。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目1をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての評価を記載する。
- ※ 学校運営の基本方針(自校の学校教育目標や「育てたい力」等)について、協議した内容を簡潔に評価する。(1～2点でよい。)

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目2をもとに、振り返る。
- ※ 成果・課題等を簡潔に記載する。方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。(1～2点でよい。)

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

- ※ 協議会での協議結果(会議録への記載内容等)について、どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ※ 1～2点に絞り、記載する。
- ※ 学校運営協議会は、会議体であるため、会議体として相応しい目標を設定する。委員が、個人としてボランティア活動に参加することは想定されるが、学校運営協議会がボランティア活動の主体となることは想定していない。
- ★ 自己評価の結果については、学校ホームページで公表する。

(様式1)

令和7年4月28日

浜松市立北部中学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 安藤 菜苗 様

浜松市立北部中学校運営協議会
会長 遠藤 喜和

夢育やらまいか事業に対する意見書

令和7年4月25日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

- ① キャリア教育を推進し、子供たちが自分自身をかけがえのない存在であると思える教育を進めていく中で、子供のもの・こと・ひとを見つめる視野を広げるために、多様なものの見方・考え方・感じ方に触れる機会を設けるべきである。
⇒ 様々な立場や役割を担っている方々の経験をもとにした講演会を開催する。
- ② 子供たちに、本物の文化・芸術に触れる機会を設けるべきである。
⇒ 本校では、文化活動の成果を発表する行事として「緑翔祭」が位置づけられているため、合唱コンクールの審査を声楽家の方をお願いをしたり、プロの演奏家をお招きして演奏していただく機会を設けたりする。